

いばらき錯視

小野史典*，佐々木恭志郎**，有賀敦紀***，山本健太郎****，山田祐樹****

*山口大学 **関西大学 ***中央大学 ****九州大学

解説:

この錯視は，ひらがなの傾きが過小評価されることを示しています。具体的には，「らき」と「錯視」はどちらも 7° 右に傾けているにもかかわらず，「らき」の傾きが「錯視」の傾きよりも小さく感じられます。また，「おの」など，他のひらがなでも同様の効果が見られます。ただし，左に傾けると「おの」も傾いて見えます。

※本作品は小野・佐々木・有賀・山本・山田(2018)の「おの錯視」をアレンジした作品です。

小野史典・佐々木恭志郎・有賀敦紀・山本健太郎・山田祐樹 (2018)「おの錯視」

第10回錯視・錯聴コンテスト入賞

連絡先:

小野史典 (山口大学)

〒753-8513 山口県山口市吉田 1677-1 山口大学教育学部

E-mail: fuminori(at mark)yamaguchi-u.ac.jp

HP: <https://sites.google.com/view/fuminoriono/>